

東北地方 1 か月予報

(9 月 2 2 日から 1 0 月 2 1 日までの天候見通し)

平成 1 9 年 9 月 2 1 日
仙台管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

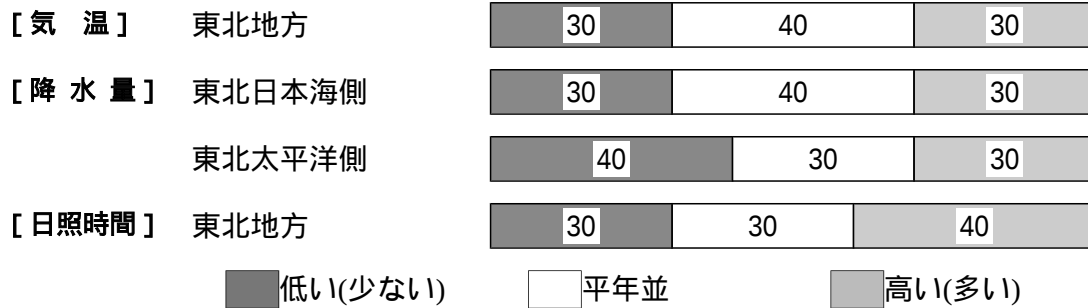
東北地方では気温の高い状況が続いていますが、2 週目には気温は低くなる見込みです。

<予想される向こう 1 か月の天候>

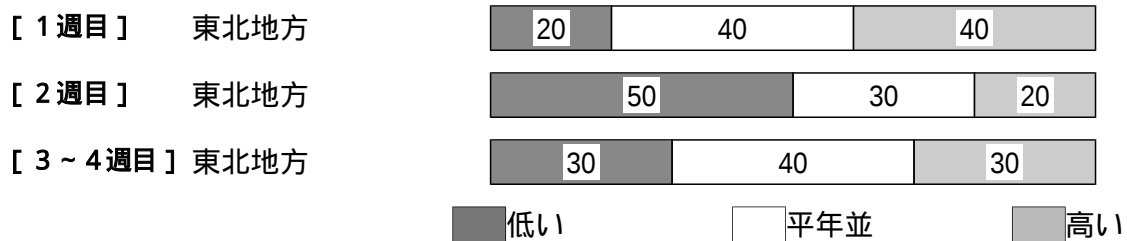
天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べて晴れの日が多いでしょう。

週別の気温は、1 週目は平年並または高い確率が 4 0 %、2 週目は低い確率が 5 0 % です。

<向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) >



<気温経過の各階級の確率 (%) >



<予報の対象期間>

1 か月 : 9 月 2 2 日 (土) ~ 1 0 月 2 1 日 (日)

1 週目 : 9 月 2 2 日 (土) ~ 9 月 2 8 日 (金)

2 週目 : 9 月 2 9 日 (土) ~ 1 0 月 5 日 (金)

3 ~ 4 週目 : 1 0 月 6 日 (土) ~ 1 0 月 1 9 日 (金)

<次回発表予定等>

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 9 月 2 8 日

3 か月予報 : 9 月 2 5 日 (火) 1 4 時

寒候期予報 : 9 月 2 5 日 (火) 1 4 時

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温()		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	14.6	95.5	156.7	17.1	15.5	13.2
深浦	15.2	158.3	143.3	17.5	16.1	14.0
むつ	14.1	125.6	158.7	16.4	15.0	12.8
八戸	14.6	87.7	156.3	17.0	15.5	13.4
秋田	15.5	145.9	151.0	18.0	16.5	14.2
盛岡	13.8	97.8	142.8	16.4	14.8	12.5
大船渡	15.5	162.7	136.6	17.7	16.4	14.4
宮古	14.8	145.4	144.0	17.0	15.7	13.7
仙台	16.6	138.8	137.4	18.7	17.5	15.5
石巻	16.0	122.8	146.5	18.2	16.9	14.9
山形	15.2	84.8	125.8	17.7	16.2	13.9
新庄	14.4	135.2	106.1	17.0	15.5	13.0
酒田	16.5	159.5	144.3	18.8	17.4	15.3
福島	16.6	120.8	126.5	18.9	17.6	15.4
若松	15.3	86.7	115.3	17.9	16.4	14.0
白河	15.0	139.3	125.9	17.2	15.9	13.8
小名浜	17.7	179.5	137.9	19.7	18.5	16.7

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.5 ～ +0.2	77 ～ 109	94 ～ 106
東北日本海側	-0.6 ～ +0.2	81 ～ 115	94 ～ 106
東北太平洋側	-0.5 ～ +0.2	73 ～ 112	95 ～ 107

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.5 ～ +0.4	-0.6 ～ +0.5	-0.5 ～ +0.5
東北日本海側	-0.6 ～ +0.4	-0.5 ～ +0.5	-0.6 ～ +0.5
東北太平洋側	-0.5 ～ +0.4	-0.5 ～ +0.5	-0.5 ～ +0.5

< 参考資料（利用上の注意） >

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33 %）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10 % 以下や 60 % 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30 %、40 %）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 19 年 9 月 21 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (9 月 22 日～10 月 21 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べて晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

なお、東北地方では気温の高い状況が続いていますが、2 週目には気温は低くなる見込みです。

1 週目 (9 月 22 日～9 月 28 日) :

高気圧におおわれて晴れる日が多いですが、期間のはじめと終わりは、気圧の谷や前線の影響で曇りや雨のところがあるでしょう。

平均気温は平年並または高い確率がともに40%です。

2 週目 (9 月 29 日～10 月 5 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。気圧の谷や寒気の影響により、東北日本海側は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は低い確率が50%です。

3～4 週目 (10 月 6 日～10 月 19 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

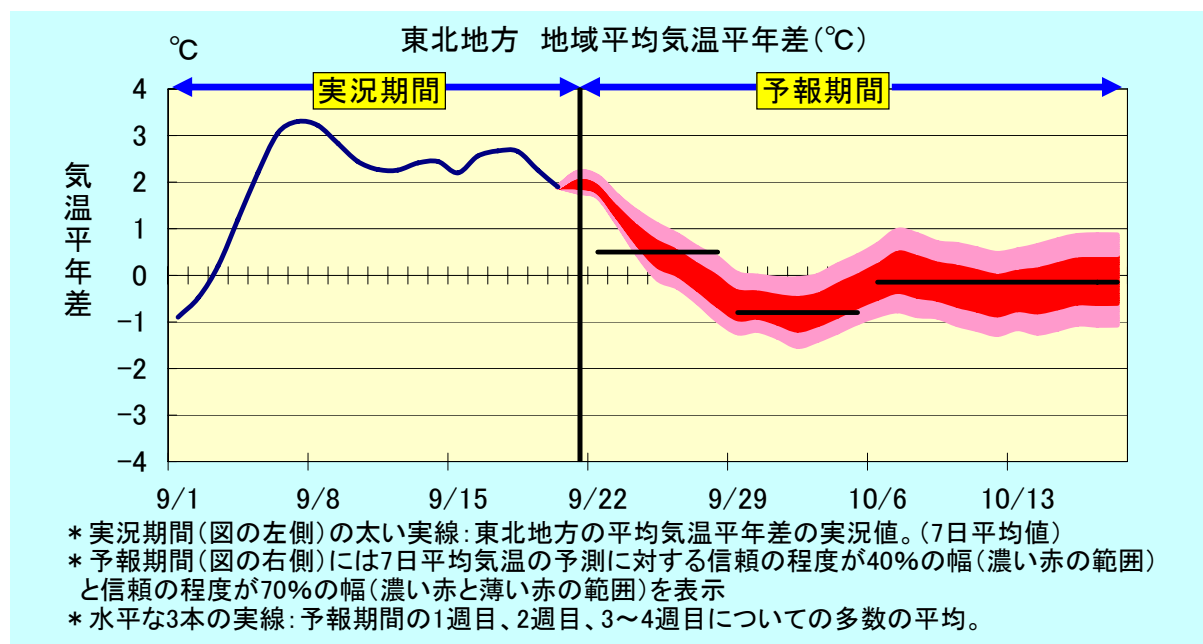
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	13.5 日	3.1 日	3.6 日	6.8 日
東北太平洋側	14.7 日	3.4 日	3.6 日	7.7 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目は平年を上回り、2 週目は平年を下回る予想となっている。3～4 週目は平年付近の予想となっている。

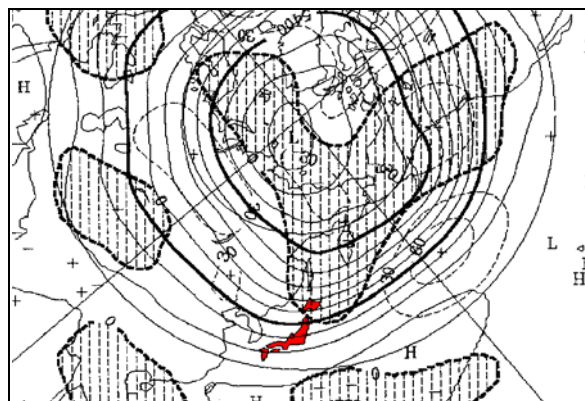


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

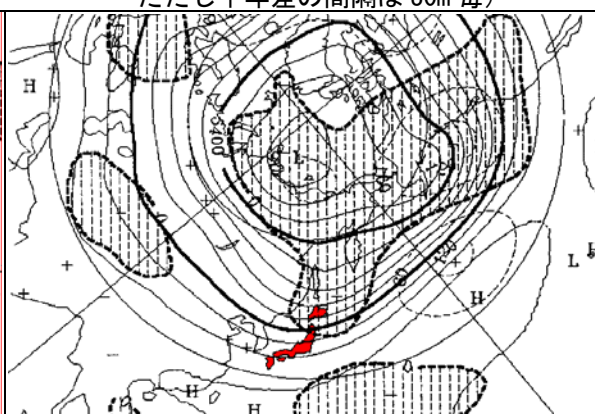
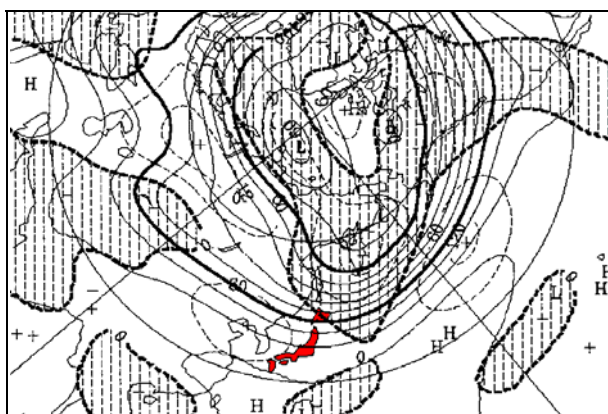
1か月平均: 日本付近の偏西風の蛇行は小さく、天気は周期的に変化する。極東域の中緯度は広く正偏差だが、北日本は極域からのびる負偏差がかかり、一時的に気圧の谷や寒気の影響を受けやすくなる見込み。

1週目: 日本付近は北海道を除いて黄海付近に中心を持つ正偏差におおわれる。オホーツク海から日本の東海上にかけて負偏差であり、やや東谷傾向。低気圧の発達はなく、晴れの日が多い見込み。

2週目: 北日本は極域から広がる負偏差におおわれ、気圧の谷や寒気の影響を受けやすい。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

2週目平均 500 hPa 予想天気図

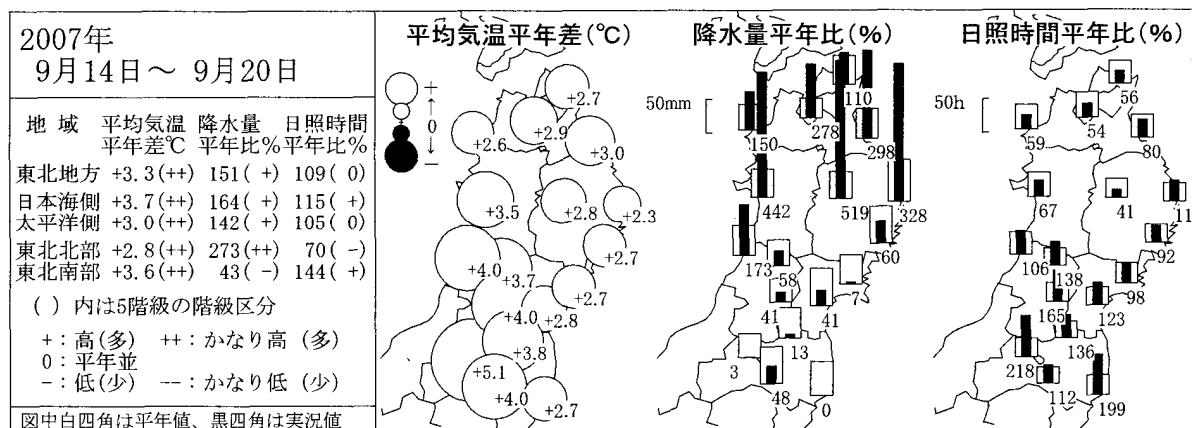
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（9月14日～9月20日）の天候の経過

この期間、高気圧におおわれて東北南部を中心に晴れの日が多かったが、期間の中頃は前線や気圧の谷の影響で東北北部を中心に曇りや雨の日が多かった。17日には東北北部に停滞していた秋雨前線にむかって暖かく湿った空気が入ったことと、台風第11号から変わった温帯低気圧が日本海を進んできたことにより、前線の活動が活発になった。このため、東北北部では秋田や盛岡で24時間降水量のこれまでの1位を更新するなどの大雨となり、河川の増水やはん濫などによる浸水害や土砂災害が多数発生、秋田県と岩手県では死者・行方不明者が出た。

平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北北部でかなり多く、東北南部で少ない。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）